



学校だより

中山小

”夢をかたちここにころひとつに中山魂”

横浜市立中山小学校

令和3年 9月1日 発行

中山小学校は創立129年目を迎えました

8・9月号

学校教育目標：豊かなかかわりの中で「生きる力」を身につけます

笑顔をお忘れずに・・・前期後半のスタートです！

校長 吉田 茂樹

3日間の臨時休業が終わり、学校に子どもたちの元気な姿が戻ってきました。制限のある夏休みだったと思いますが、子どもたちが、ゆっくり過ごして気分を一新できたなら幸いです。

さて、学校再開後もお知らせの通り、13日まで分散登校になりました。学校では、引き続き、3密の回避、手洗いの励行、十分な換気、場面に応じたマスクの着用、消毒などの感染予防対策をとっていきます。御家庭におかれましても児童本人の健康観察に加えて、御家族の健康観察も十分をお願いします。（市内でも児童の家庭内感染が増えています。）また、学校においても、子どもたちの心のケアや感染に対する偏見・いじめのないよう指導・支援をしていきます。

なお、今後、状況に応じて行事の変更が考えられます。4～6学年の宿泊体験学習におきましても安全面を第一に考え、別記の通りに変更させていただきます。どうぞ御理解・御協力をお願いします。

また、緊急時の連絡方法としてメール配信がとても重要な手段となりますので、登録及び確実に受信できるように設定を御確認ください。併せて、「スクリレ」もぜひ、ご活用ください。

さらに、今回の分散登校を機会に、ロイロ・ノートスクール等を活用した家庭学習や出欠・健康観察の取組を推進していきます。トライアル期間として、家庭での環境整備、活用をお願いします。取組が難しい御家庭には、紙での学習プリントや健康観察票も併用していきます。



いろいろな制限がある中での授業再開ですが、感染状況が落ち着いたときには、また、豊かなかかわりを通じた学びを大切にしていきたいと思えます。夏休み前には、6学年は、民間企業の「スープストックトーキョー」の御協力を得て、SDGsの授業を行いました。「スープストックトーキョー」は、スープ販売を中心に全国展開している人気の飲食業の会社ですが、SDGsなど社会貢献に大変力を入れておられ、本校に関係者がいらっしやった関係で今回の授業が実現しました。（丁度、授業前日にテレビ番組「カンブリア宮殿」で特集がありました。打合せや授業当日には、副社長も来校されました。当時、アルバイトから最年少女性役員となった話題の方です。）1回目は、「困っている人に何ができるか」を自分事として考えることから始まり、環境問題についても触れていただきました。（実際にお店で使っているサトウキビからできているストローや再生紙のナフキンを全員にいただきました。）2回目は、（感染状況が落ち着いたところで）人権意識の向上につながる「LGBTQ」をテーマに、御紹介いただいた認定NPO法人の外部講師の方にも来ていただき、授業を行う予定です。

5学年のビオトープ計画も順調に推進中です。5年生のデザインを基に、工事に向けた準備を進めています。来年度の創立130周年に向けて新しい本校の特色になることでしょう。

体育館の空調設備工事も予定通りに進み、検査が終わり次第、使用可能になります。熱中症対策も含め、学習環境が一段と向上します。

しばらくは、感染予防を優先した学習になりますが、子どもたちが、笑顔で学校生活を送れるように教職員一同、励ましていきたいと思えます。今後も御協力をよろしくお願いします。